発行月：平成25年1月　家族新聞　第252号

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋賢一
連絡先 市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL0561-51-2878

けん玉ハリケーン

らくがきアートで子供達に生きる力を育むことを学ばそう。

「姿勢」と「呼吸」と「心」は深くかかわり合っている。姿勢が整うと吸う呼吸が整ってくる。呼吸が整うと心が整ってくる。文字どおり、三位一体としておたがいに結びついているのです。

平成十四年十二月十一日(火)
らくがきアート作家Ca37(シーエーサンナナ)を(氏)招いて、らくがきアートの書き方を説明、画材のえのぐを使って思い通りの、らくがきを書きはじめた。
Ca37先生は平成24年3月一般社団法人ジャムピカソ(事務局)南山大学瀬戸キャンパス三輪まどか研究室)を設立。らくがきアート運動、NPO活動への寄附醸成を目的にした「ジャムピカソ ソエール美術館」を運営している。

けん玉が飛びはねている。いっよ、いっよ、よく書いているね。

女の子はやはり赤色が好きです。このらくがきが、どんな出来上りになるかな。

先生に説明している子供達。

みんな思い思いに何を書いているのかな。